

補助金評価シート

区分	重点 重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	平成30年4月1日	終期	令和3年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		新潟市体験型観光支援補助金					
款・項・目		商工費 商業費 観光費					
所属等		観光・国際交流部 広域観光課				電話 025-226-2607	

年 度		平成30年度（1年目）		令和元年度（2年目）		令和2年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	1,000	国 500	1,000	国 500	1,000	国 500
	決算(千円)	254	国 127	662	国 331	1,000	国 500
補助率		1/2		1/2		1/2	

目 標	本市の魅力ある素材を活用した体験型観光を創出し、旅行者の満足度を向上させる。 <目標が数値でない場合の評価方法> 実績報告書などを総合的に判断し、本市の交流人口拡大に寄与しているかを評価する。		
-----	--	--	--

目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上					
	達成率 80%以上					
	達成率 50%以上					
	達成率 50%未満					
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	活用事業者があり、新潟市内の体験型観光創出が促進された。	積極的に事業者を訪問して活用を促したことで活用事業者が大幅に増加し、体験型観光創出が促進された。	補助対象経費の拡充を行い補助金の利便性を向上させたことで増加が見込まれたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり前年度比では活用事業者数は減少見込み。		
補助事業者による情報の公表	ポスター、パンフレット、ホームページ等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	×
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組> 実績報告書などにに基づき、総合的にその成果を検証する。			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
		① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止			
		①～③の評価理由 平成31年度に積極的に事業者を訪問したことで、申請が大幅に増加した。令和2年度に補助対象経費の拡充を行い補助金の利便性を向上させたことで増加が見込まれたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり前年度比では活用事業者数は減少見込み。今後、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、マイクロツーリズムや着地型観光の重要性がますます増していくことから、市内における一層の体験型観光創出・拡充が必須であると考えられるため、今後も継続的に補助制度により支援していく必要がある。次年度以降も、当該補助金の活用促進に向け、各種事業者への制度周知に努めていく。			